

まちなか起業支援事業「Neo商店街＊座談会＊～残したいコト、新しいコト～」
開催報告書

日時：平成31年3月11日（月）19:00～20:30

場所：ENZOU（沼津市大手町3-8-1横濱屋ビル7F）

＜開催の概要＞

商店街を支える女性のつながりから事業承継や起業、そして未来の商店街について考えていく座談会「Neo商店街＊座談会＊～残したいコト、新しいコト～」を開催しました。

商店主の方や起業を目指す方など15名が観覧されました。

はじめに、父から娘へと事業承継をした市内の広告デザイン会社 有限会社サンディオスの津賀 由布子代表より、自身の事業承継についてお話をさせていただきました。事業を絶ぐ際に見つめ直した自身のことや会社のこと、これから展望等についてお話をいただきました。



後半は、沼津新仲見世商店街を支える方々による座談会を行いました。
津賀さんをファシリテーターに、新仲見世商店街で働く店主を支えている井草留美さん（井草呉服店店主の奥様）、海野令依子さん（野菜果物専門店だいこん屋店主の奥様）、西寿代さん（喫茶軽食ダニエル店主の娘様）と、新たに事業を始めた小泉奈々美さん（COLORIDO）、大木真実さん（NUMAZU DESIGN CENTER）の5名の女性に登壇していただきました。会場となったコワーキングスペースENZOUの雰囲気で、緊張気味だった登壇者の方々も、後半は本音がどんどん飛び出し、つながりを深めてもらえる時間となったようです。

沼津市中小企業振興会議の会長である静岡大学の山本先生も当日ご見学され、「これだけ発言できる女性たちがいるというのは、フランチャイズだらけの商店街より、未来をもっと活気あるものにできるのでは？」とご感想をいただきました。

活気ある商店街を未来に残すために、今後さらに商店街全体で連携し、互いを認め課題を共有し合う機会が、大切であるように感じられた座談会となりました。

